

令和5年度 韮崎市健康づくり推進協議会 第1回委員会

日 時:令和6年3月14日(木)

午後3時10分より

会 場: 韮崎市役所

別館201会議室

次 第

開 会

1. 委嘱状交付

2. 委員の紹介

3. 課長あいさつ

4. 協議会概要説明

5. 会長の選出

6. 会長あいさつ

7. 議 事

(1) 令和5年度保健事業実施状況報告について・・・資料1

(2) 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画
について・・・資料2

(3) その他

8. その他

閉 会

令和5年度保健事業 実施状況報告

●第3次健康増進計画に基づく事業の推進状況

基本施策1 健康管理体制の推進

(1) 生活習慣病の発症予防・早期発見・重症化予防

- ・乳幼児期からの規則正しい健康的な生活習慣についての保健指導。
- ・成人期からのメタボリックシンドロームや生活習慣病についての正しい知識の普及。
- ・健診の必要性周知と未受診者への受診勧奨、健診を受けやすい環境づくりの推進。
- ・高齢期における生活習慣の改善が介護予防につながることの周知。

1 幼児における肥満の割合

(1) 3歳児健診における肥満の割合

(単位：人・%)

区分		年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
肥満傾向	人数		12	13	6
	率		6.8%	8.0%	4.4%
ふつう	人数		163	149	127
	率		92.1%	92.0%	94.1%
やせ	人数		2	0	2
	率		1.1%	0%	1.5

*R4・R5 1名ずつ身長測れず不明

2 総合健診

(1) 一般健診

- ・19歳から39歳までを対象に基本健診を実施。肝炎ウイルス・骨粗しょう症は40歳以上の節目年齢が対象者。

(単位：人)

事業内容		年度	R3	R4	R5
基本健康診査			159	154	146
肝炎ウイルス検査			103	233	140
骨粗しょう症検診			160	139	117

(2) 高齢者基本健診

- ・75歳以上を対象に基本健診を実施。

(単位：人・%)

事業内容		年度	R3	R4	R5
基本健康診査	対象者数		4,192	4,261	4,515

	受診者数	1,095	1,180	1,269
	受診率	26.1%	27.7%	28.1%

3 特定健診・特定保健指導

平成20年4月より、内臓脂肪型肥満や生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、40歳から74歳までの被保険者・被扶養者を対象とした特定健診・特定保健指導が義務付けられた。

(1) 特定健診

- ・40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に実施。
- ・R元年度より対象者の過去の受診傾向のデータ分析に基づき、勧奨資材の送り分けによる受診勧奨を実施。

(単位：人・%)

事業内容		年度		
		R3	R4	R5
特定健診	対象者数	4,694	4,482	—
	受診者数	2,384	2,351	1,989
	受診率	50.8%	52.5%	—
	メタボリックシンドローム該当者割合(基準+予備軍)	27.9%	28.6%	—

※法定報告値

※受診者数には人間ドック受診者及びかかりつけ医情報提供数を含む。R5については特定健診受診者数のみ。

(2) 特定保健指導

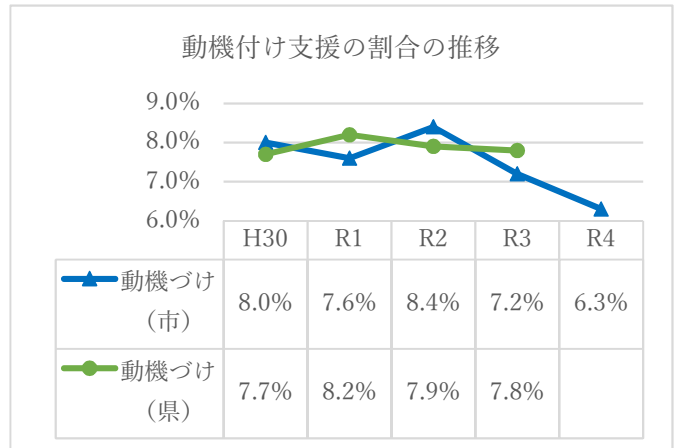
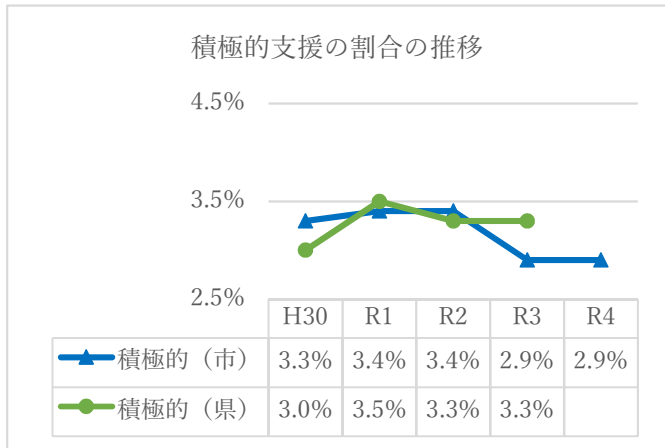
- ・保健師、管理栄養士が内臓脂肪症候群のリスクに応じ、6か月間にわたり生活習慣改善のための指導を行う。

(単位：人・%)

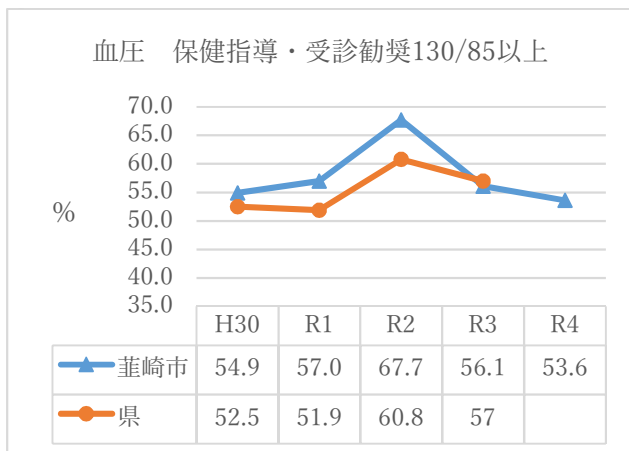
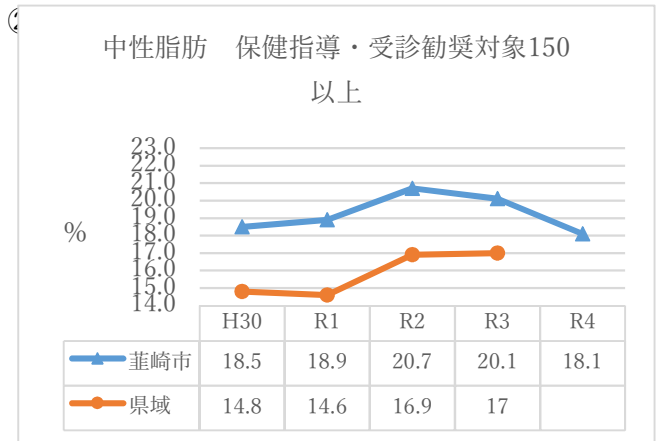
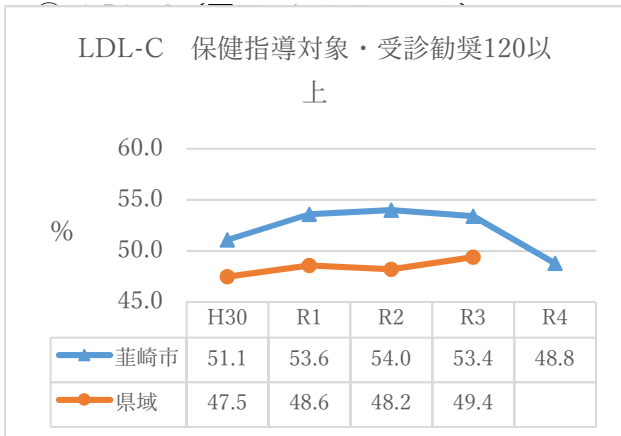
事業内容		年度		
		R3	R4	R5
積極的支援	対象者数	60	56	47
	受診者数	33	34	14
	受診率	55.0%	50.0%	29.8%
動機づけ支援	対象者数	156	158	143
	受診者数	129	112	63
	受診率	82.7%	70.9%	44.1%
合計	対象者数	216	214	190
	受診者数	162	140	77
	受診率	75.0%	65.4%	40.5%

※令和3年～令和4年は法定報告値、令和5年については初回面接終了者のみ

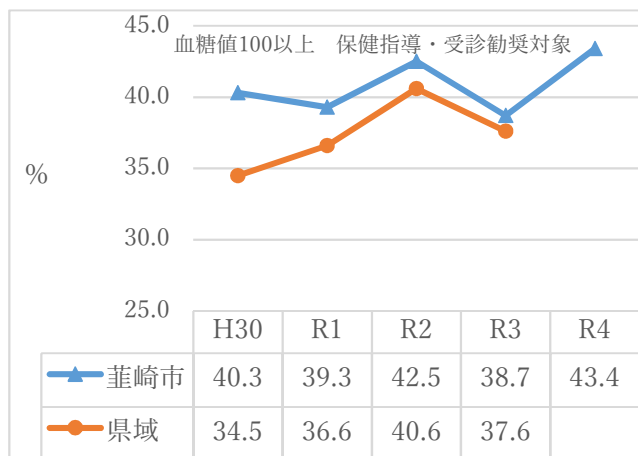
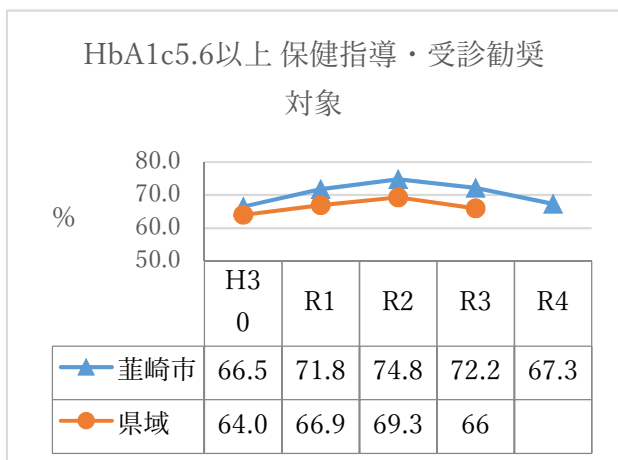
◎特定健診受診結果の傾向（参考資料）



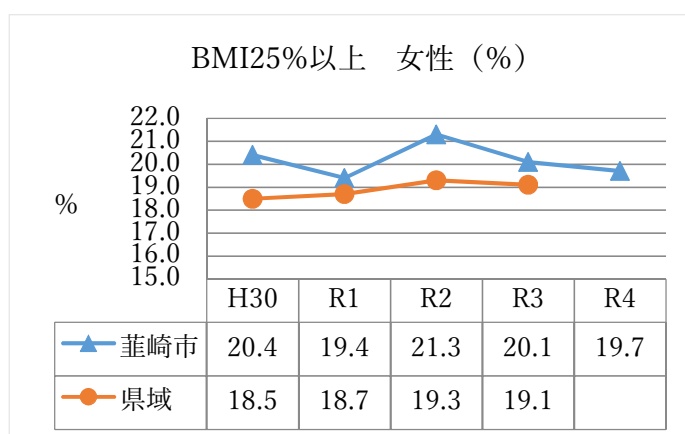
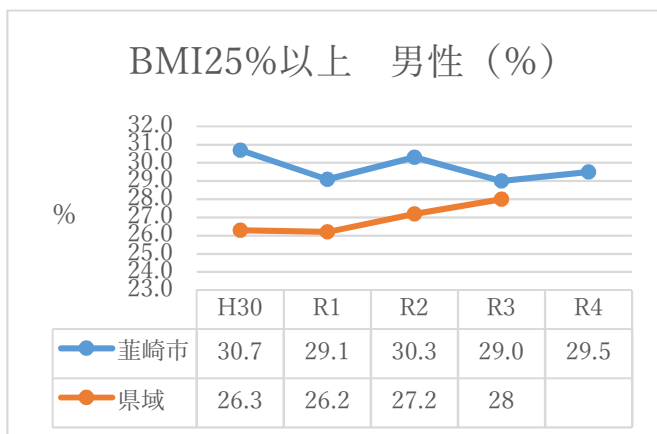
厚生連健診結果概況（国保特定健診）



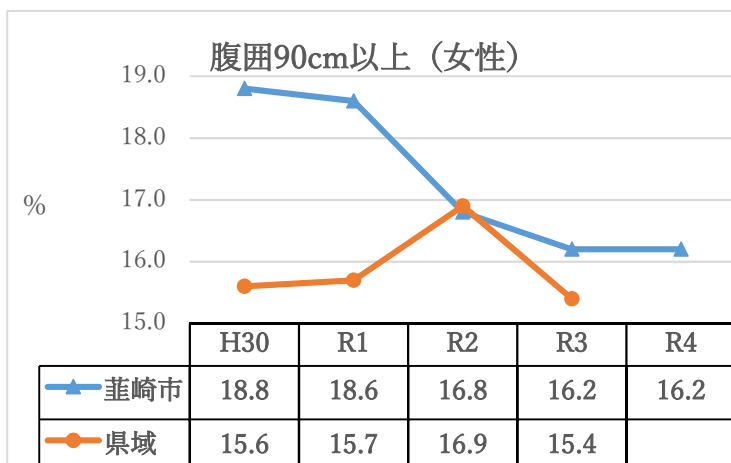
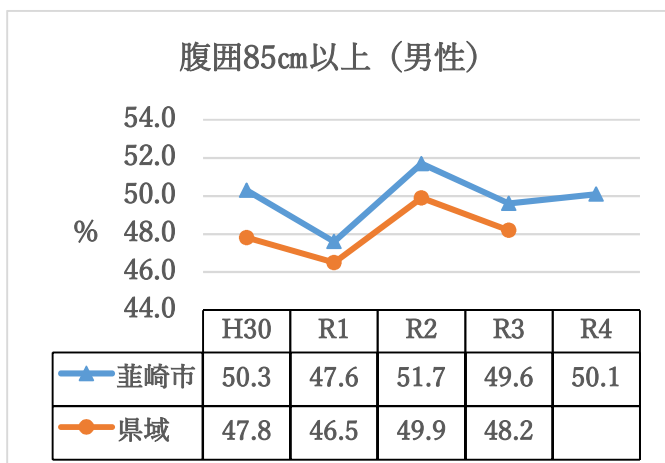
④ 血糖値



⑤ BMI



⑥ 腹囲



4 人間ドック・脳ドック

- ・人間ドック：国保加入者で40歳から74歳の者を対象に助成。
(男性23,000円、女性28,000円)
- ・脳ドック：50歳以上で前年度脳ドックを受診していない市民に助成。
(10,000円)

(1) 受診者数 (単位：人)

事業内容	年度	R3	R4	R5*
一般ドック 受診者数		515	519	376
脳ドック 受診者数		43	44	18

*R5実績はR6.1.31時点

5 健診結果報告会

- ・総合健診の受診者で要指導の者に対して実施。

(1) 結果報告会参加者 (単位：回・人)

事業内容	年度	R3		R4		R5	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
結果報告会(74歳以下)		—	—	8	67	10	213

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、令和4年度は人数を制限し再開。

6 病態別健康教室

- ・血圧や血糖値の高い者等、予備群に対して正しい知識の普及啓発と予防法などの保健指導を行う。

(1) 教室実施状況(結果報告会にて実施)

(単位：回・人)

事業内容	年度	R3		R4		R5	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
高血圧予防教室(脳卒中予防)		—	—	8	24	10	112
糖尿病・慢性腎臓病予防教室		—	—	8	40	10	101
合計		—	—	16	64	20	213

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、令和4年度は人数を制限し再開した事業もある。

7 高血糖者保健指導

- ・糖尿病発症、重症化リスクが高い人を対象に実施(H25～)

(1) 指導状況 (単位：人)

事業内容	年度	R3	R4	R5
高血糖者保健指導		22	16	実施中

(2) がんの発症予防・早期発見・重症化予防

- ・がんに対する正しい知識の普及。
- ・がん検診の必要性・重要性についての周知。
- ・がん検診を受けやすい環境づくりと未受診者への受診勧奨。
- ・女性特有のがんを予防するための支援。

1 各種がん検診

- ・健康増進法に基づき、各種がんの早期発見・早期治療のため検診を実施。

※受診者数は無料クーポン事業・人間ドック分を含む数

※R5実績はR6.1.31時点

(1) 検診受診者数 (単位：人)

検査項目		年度	R3	R4	R5
胃がん 検診	(X線・胃カメラ)		1,185	1,166	835
	(ABC検査)		—	1,194	456
大腸がん検診			3,600	3,685	3,395
肺がん 検診	(胸X線)		2,636	2,670	2,275
	(喀たん)		20	25	14
子宮がん検診			1,079	779	1,007
乳がん検診			1,533	1,633	1,501
肝がん検診			2,848	2,888	2,869
前立腺がん検査			937	976	912

※ABC検査（胃がんリスク検査）は令和4年度より実施

(2) 要精検者数 (単位：人)

検査項目		年度	R3	R4	R5
胃がん検診			84	70	40
大腸がん検診			230	254	219
肺がん 検診	(胸X線)		58	95	100
	(喀たん)		0	0	0
子宮がん検診			8	16	11
乳がん検診			25	26	21
肝がん検診			117	110	113
前立腺がん検査			106	104	118

2 啓発事業

- (1) 乳幼児健診・教室時の保護者を対象にがん検診受診啓発チラシ配布および、自己検診方法普及のためのチラシ配布を実施
- (2) 乳がん検診時に、乳がんモデルを設置。自己検診時の参考となるよう、しこりの有無や触知した際の感触など、実際に触れる機会を提供している。
- (3) 3歳児健診に来所した保護者に対し、自己検診キットを配布し、ブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）を推進している（令和5年度から）。
- (4) 乳がん検診対象のうち43歳～65歳の奇数年齢（マンモグラフィ検査対象者）へ受診勧奨ハガキを発送（令和5年度から）。
- (5) 子宮がん検診対象のうち20歳～49歳の前年度未受診者（無料クーポン者除く）へ受診勧奨ハガキを発送（令和4年度から）。
- (6) 二十歳のつどい参加者へ子宮頸がん検診および子宮頸がん予防接種の啓発チラシを配布（令和4年度から）。

(3) 母子保健施策の推進

- ・母子健康手帳交付時におけるハイリスク妊婦の把握と継続的な支援。
- ・妊娠期からの健康に関する知識の提供、安心して出産・育児ができるための支援。
- ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の提供のため、子育て世代包括支援センター機能の充実。
- ・地域組織（愛育会等）との連携、子育てネットワークの充実。

1 母子健康手帳交付及び妊産婦相談（月・木）

- ・母子健康手帳の交付を行うと共に、妊娠・出産の相談を行う。

(1) 母子健康手帳交付及び妊産婦相談者状況

（単位：件）

事業内容	年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
	母子健康手帳交付		156	149

事業内容	年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
	妊産婦相談		171	167

- ・父子健康手帳と父親への育児グッズを提供することで、積極的な育児への動機づけを図る。

（平成28年度事業開始：母子健康手帳交付時に配布）

（単位：件）

事業内容	年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
	父子健康手帳交付		156	149
育児グッズ配布		156	149	112

※R5は品胎1件、双胎2件

(2) 妊娠届出週数(母子健康手帳交付時)

（単位：人・%）

区分	年度	R3		R4		R5 (R6.1.31 時点)	
		届出数	率	届出数	率	届出数	率
～ 11 週		148	94.9	142	95.3	106	94.6
12 週 ～ 19 週		6	3.8	5	3.3	5	4.5
20 週 ～ 27 週		2	1.3	0	0	0	0
28 週 ～		0	0	1	0.7	1	0.9
その他（出産後等）		0	0	1	0.7	0	0
延べ人数		156	100	149	100	112	100

※転入者、被災者、再発行者は除く

※R5は品胎1件、双胎2件

(3) ハイリスク妊婦 ※重複あり

(単位:人・%)

区分		年度	R3		R4		R5 (R6.1.31 時点)		
			届出数	率	届出数	率	届出数	率	
妊婦数			165	-	159	-	123	-	
実人数			79	47.9	68	42.8	76	61.8	
内訳 (延べ人数)	シングル(未婚)		1	0.6	4	2.5	8	6.5	
	若年(20歳未満)		1	0.6	2	1.3	3	2.4	
	高齢(35歳以上)		37	22.4	30	18.9	29	23.6	
	喫煙	妊娠前		11	6.7	15	9.4	14	11.4
		妊娠後		2	1.2	2	1.3	4	3.3
		夫		44	26.7	34	21.4	20	16.3
		家族		8	4.8	8	5.0	11	8.9
	飲酒	妊娠前		52	31.5	54	34.0	38	30.9
		妊娠後		0	0.0	0	0	1	0.8
	精神疾患等			6	3.6	4	2.5	3	2.4
	28週以降の妊娠届出			0	0.0	2	1.3	1	0.8
	多胎			0	0.0	1	0.6	3	2.4
	支援なし			13	7.9	7	4.4	8	6.5
	第4子以降の出産			5	3.0	3	1.9	6	4.9
不妊治療			25	15.2	29	18.2	22	17.9	
その他			21	12.7	17	10.7	19	15.4	

2 乳幼児健診

・児の成長発達及び生活環境を把握し、個別的な保健指導を実施する。

(1) 4か月児健康診査事業

(単位:人・%)

事業内容		年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
4か月児健診	該当児数		142	147	127
	受診児数		147	146	125
	受診率		103.5%	99.3%	98.4

(2) 1歳6か月児健康診査事業

(単位:人・%)

事業内容		年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
1歳6か月児健診	該当児数		144	151	120
	受診児数		144	150	122
	受診率		100%	99.3	101.7

(3) 3歳児健康診査事業

(単位：人・%)

事業内容		年度	R3	R4	R5 (R6.1.31時点)
		3歳児健診	該当児数	178	168
	受診児数	177	163	136	
	受診率	99.4%	97.0	101.5	

(4) 育児に関する意識調査

① ゆったりとした気持ちで子どもと過ごせる時間がありますか

(単位：人・%)

区分	年度	R4				
		はい	いいえ	何ともいえない	不明	計
4か月児健診		137 93.8%	0 0.0%	7 4.8%	2 1.4%	146 100.0%
1歳6か月児健診		120 80.0%	1 0.7%	26 17.3%	3 2.0%	150 100.0%
3歳児健診		115 70.6%	8 4.9%	40 24.5%	0 0.0%	163 100.0%

② 育てにくさを感じますか

(単位：人・%)

区分	年度	R4				
		いつも感じる	時々感じる	感じない	不明	計
4か月児健診		0 0.0%	15 10.3%	130 89.0%	1 0.7%	146 100.0%
1歳6か月児健診		1 0.6%	30 20.0%	115 76.7%	4 2.7%	150 100.0%
3歳児健診		1 0.6%	51 31.3%	111 68.1%	0 0.0%	163 100.0%

③ お父さんは育児をしていますか

(単位：人・%)

区分	年度	R4					
		よくやっている	時々やっている	ほとんどしない	なんとも 言えない	不明	計
4か月児健診		113 77.4%	30 21.1%	2 1.4%	0 0.0%	1 0.1%	146 100.0%
1歳6か月児健診		95 63.4%	39 26.0%	6 4.0%	2 1.3%	8 5.3%	150 100.0%
3歳児健診		97 59.5%	54 33.1%	6 3.8%	3 1.8%	3 1.8%	163 100.0%

④ お父さんは喫煙していますか

(単位：人・%)

区分	年度	R4			
		はい	いいえ	不明	計
4か月児健診		36 24.7%	109 74.7%	1 0.6%	146 100.0%
1歳6か月児健診		39 26.0%	104 69.3%	7 4.7%	150 100.0%
3歳児健診		45 27.6%	117 71.8%	1 0.6%	163 100.0%

⑤事故の既往 (単位：人・%)

区分	年度	R4			その他： 火傷、切り傷		
		あり	なし	不明			
1歳6か月児健診		21 14.0%	129 86.0%	0 0.0%			
	(あり)の詳細 ※重複あり						
		転倒	打撲	誤飲	溺水	交通事故	その他
		8 40.0%	3 15.0%	2 10.0%	0 0.0%	1 5.0%	6 30.0%

区分	年度	R4			その他： 火傷、骨折、切り傷		
		あり	なし	不明			
3歳児健診		10 6.1%	152 93.3%	1 0.6%			
	(あり)の詳細 ※重複あり						
		転倒	打撲	誤飲	溺水	交通事故	その他
		7 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%

⑥生後3か月までの母乳割合 (1歳6か月児健診問診より) (単位：人・%)

区分	年度	R4				
		母乳	混合	人工	不明	計
生後3か月まで		64 42.7%	73 48.6%	10 6.7%	3 2.0%	150 100.0%

3 妊婦一般健康診査 (医療機関委託)

(1)受診票交付状況及び受診状況 (単位：人・%)

区分	年度	R3	R4	R5 (R5.12.31時点)
		妊婦一般健診 (基本)	受診票交付者数	166
	延交付数	2,284	2,175	1,355
	受診者数	222	228	154
	延受診者数	1,773	1,894	1,098
	受診率	77.6%	87.1%	81.0%
妊婦一般健診 (追加)	受診票交付者数	235	159	99
	延交付数	1,254	923	578
	受診者数	217	220	141
	延受診者数	788	831	474
	受診率	62.8%	90.0%	82.0%

※R3より妊婦一般健康診査追加健診が開始

(2) 受診結果状況 (※重複あり)

① 妊婦一般健診(基本) 受診結果

(単位:人・%)

区分	年度	R3		R4		R5 (R5.12.31 時点)		
		数	率	数	率	数	率	
妊婦一般健診	延受診者数	1,773	-	1,894	-	1,098	-	
	異常なし	1,690	95.3%	1,833	96.8%	1,075	97.9	
	異常あり ※重複あり	計	83	4.7%	61	3.2%	23	2.1
		要精検	30	1.7%	9	0.5%	3	0.3
		治療中	32	1.8%	35	1.8%	17	1.5
		経過観察	19	1.1%	14	0.7%	2	0.2
		その他	2	0.1%	3	0.2%	1	0.1
	貧血(再掲)	25	29.4%	39	2.1	12	1.1	

② 妊婦一般健診(追加) 受診結果: R3 年度より開始 (R4 年度)

(単位:人)

受診券	検査項目	受診実人数	検査結果				異常なし以外の者の検査後の状況			
			異常なし	精密検査開始	精密検査を他機関に依頼	不明	治療中	経過観察	その他	不明
①	HTLV-1 抗体	129	129	0	0	0	0	0	0	0
			異常なし	要指導 (含経過観察)	要精検	不明	治療中			
	血液等	137	137	0	0	0	0			
	B型肝炎抗原	136	136	0	0	0	0			
	C型肝炎抗体	136	136	0	0	0	0			
	HIV 抗体	136	136	0	0	0	0			
	梅毒血清反応	136	136	0	0	0	0			
	風疹ウイルス抗体	134	130	4	0	0	0			
子宮頸がん (細胞診)	95	95	0	0	0	0				
②	性器クラミジア検査	137	137	0	0	0	0			
③	血糖検査	138	135	2	1	0	0			
④	血算検査 (1回目)	135	122	9	0	0	4			
		140	121	10	0	0	9			
⑤	B群溶血性 レンサ球菌検査	144	140	4	0	0	0			

③県外医療機関（里帰り先）での受診状況

（単位：人・件）

区分	年度	R3		R4		R5 (R6.1.31 時点)	
		人数	件数	人数	件数	人数	件数
妊婦一般健康診査（基本）		10	57	8	35	15	91
妊婦一般健康診査（追加）		7	17	8	21	14	35
産婦健康診査		10	15	6	9	14	22
新生児聴覚検査		8	8	5	5	11	11

4 乳児一般健康診査（医療機関委託）

(1) 受診票交付状況及び受診状況

（単位：人・％）

区分		年度	R3	R4	R5 (R5.12.31 時点)
1回目	交付数		174	165	127
	受診数		105	117	78
	受診率		60.3%	70.9%	61.4%
2回目	交付数		149	153	132
	受診数		73	73	71
	受診率		49.0%	47.7%	53.8%

※R2.3～R3.3、R3.8～9 は新型コロナウイルス感染拡大のため 4 か月健診を乳児一般健康診査受診票を使用し個別医療機関で受診。4 か月児健診にて使用した分は除く。

5 産婦健康診査（医療機関委託）

(1) 受診票交付状況及び受診状況

区分		年度	R3		R4		R5 (R5.12.31 時点)		
			数	率	数	率	数	率	
産婦健康診査	交付数		332	-	321	-	230	-	
	延受診者数		225	67.8%	281	87.5%	153	66.5%	
	異常なし		202	89.8%	237	84.3%	127	83.0%	
	異常あり	計		26	11.6%	44	15.7%	26	17.0%
		※重複あり	指導済・ 経過観察	23	10.3%	41	14.6%	20	13.1%
			要精検	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
			要治療	3	1.3%	3	1.1%	6	3.9%
			その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%
	EPDS 高得点者（再掲）		22	9.8%	40	14.2%	16	10.5%	

6 新生児聴覚検査（医療機関委託）

(1) 受診票交付状況及び受診状況

区分		年度		R3		R4		R5 (R5.12.31 時点)	
		数	率	数	率	数	率		
新生児聴覚検査	出生数	130	-	160	-	95	-		
	延受診者数	119	91.5%	150	93.8%	92	96.8%		
	異常なし	117	98.3%	141	94.0%	87	94.6%		
	異常あり	要再検	2	1.7%	9	6.0%	5	3.4%	
その他		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		

7 学級活動状況

・各教室を通じ子育て等の知識及び情報を提供する。

(1) 各種学級・教室実施状況

(単位：回・人)

区分		年度		R3		R4		R5 (R6.1.31 時点)	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数		
パパママ学級 ※1		11	110 (母 77/父 33)	16	190 (母 143/父 47)	15	99 (母 74/父 25)		
すくすく教室（7 か月児） ※2		0	0	-	-	-	-		
よちよち教室（11 か月児） ※2		0	0	-	-	-	-		
もぐもぐ教室（8 か月児） ※2		-	-	13	147	11	122		
のびのび教室（2 歳児）		16	156	16	153	11	117		
生命の教育（小・中学校） ※3		1	234	2	222	2	221		
合計		27	500	47	712	37	559		

※1： R2～4年度は3回/コース×4コース＝12回/年実施。コロナのため個別対応に切り替え、集団教室を中止とした回あり。R5年度は教室需要の増大に伴い3回/コース×5コース＝15回/年に変更して実施。R4/5年度の各コース2回目は、参加希望者の増加に伴い2回ずつ実施。

※2：新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR3年度は中止し、8か月児に対しTELにてフォローを実施。R4年度からは代替としてもぐもぐ教室を開催。

※3：新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR3年度は保健師が実施。R4年度より東西中学校のみ再開した。

8 個別支援

- ・個別に家庭訪問や来所相談を実施。また保育園・幼稚園を訪問し成長発達の確認を行う。

(1) 育児相談（管理栄養士・保健師・助産師）（単位：人）

区分		年度		
		R3	R4	R5
来所者数		101	114	105
電話（3歳児健診後のフォロー、来所含む）		93	100	74
相談実人数		194	214	179
相談延べ件数		461	492	379
相談内容	栄養	84	99	88
	生活習慣	22	12	13
	発育・発達	240	99	76
	身体	15	20	9
	育児方法	3	8	11
	養育	31	30	14
	母乳	59	54	53
	その他	7	10	7

(2) 新生児訪問数（助産師・保健師）（単位：件）

区分		年度		
		R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
新生児訪問 訪問数		134	147	109

(3) フォロー訪問数（助産師・保健師）（単位：件）

区分		年度		
		R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
フォロー訪問数		41	104	72

(4) 療育相談（臨床心理士）（単位：回・人）

区分		年度		
		R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
回数		38	36	28
出席者（実人数）		79	85	64
相談件数（延べ人数）		142	139	100

(5) 心理相談（臨床心理士）（単位：回・人）

区分		年度		
		R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
回数		6	6	5
出席者（実人数）		9	9	10
相談件数（延べ人数）		20	19	18

(6) 言語相談（言語聴覚士） (単位：回・人)

区分 \ 年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
回数	14	18	13
出席者（実人数）	34	42	33
相談件数（延べ人数）	44	54	43

(7) 歯科相談（歯科衛生士） ※2歳児を対象としたのびのび教室にて実施 (単位：回・人)

区分 \ 年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
回数	15	16	10
出席者（実人数）	145	153	117
相談件数（延べ人数）	145	153	17

(8) 保育園・幼稚園巡回訪問（年間2回（教育課・福祉課・健康づくり課）） (単位：回・人)

区分 \ 年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
幼稚園数	3	3	3
保育園数	4	4	4
要観察児（延べ）	219 (13.6%)	191 (12.1%)	103 (13.7%)

※R5年度は集計方法を変更

(9) 養育医療費助成事業（H25～）

- ・医師が入院養育を必要と認めた未熟児（出生体重2,000g以下で1歳に満たない者）への医療費助成。

(単位：人・件)

区分 \ 年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
対象児	7	5	3
延べ件数	18	11	2

・低体重児出生状況（参考資料） (単位：人・%)

区分 \ 年度	R3		R4		R5 (R6.1.31 時点)	
～ 999g	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
1,000g ～ 1,499g	4	2.8%	1	0.7%	0	0.0%
1,500g ～ 1,999g	2	1.4%	3	2.1%	2	2.1%
2,000g ～ 2,499g	9	6.2%	13	9.2%	2	2.1%
計	16	11.1%	17	12.0%	4	4.2%

(10) 宿泊型産後ケア事業助成

（健康科学大学産前産後ケアセンター 平成28年2月15日開設）

- ・育児への不安や負担感を有する産後4か月までの母親とその乳児を専門機関の施設に宿泊させ、

母体の休養及び体力の回復並びに母体ケア、乳児ケアの充実を図る。

(単位：件)

区分	年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
申請件数		10	12	22
利用件数		5	8	8

9 愛育会

・地域の愛育会活動の推進により、子育て支援体制の充実を図る。

(1) 活動状況

(単位：人・回)

事業内容	年度	R4		
		回数	参加者数	備考
総会		1	12	(委任状) 130
理事会		6	65	
班長研修会		1	11	
班員会議		38	452	
愛育だよりの発行（市全体で1号発行）		1		年間1号
地域ふれあい教室（親子・3世代）		0	0	班員0名
乳幼児・高齢者へのプレゼント		—	—	3地区
総合健診時託児協力		0	0	班員0名
にらちびフェスティバル		0	0	班員0名

※新型コロナウイルス感染拡大のため一部事業が中止

(4) 感染症対策の推進

1 定期予防接種

- 予防接種法に基づき乳幼児・児童または高齢者に対し、各種予防接種を実施。

(1) 種類別接種状況

(単位：人)

区分		年度		R3	R4	R5
		対象者	接種者			
ロタウイルス ワクチン		対象者		425	371	394
		接種者		314	303	262
B型肝炎		対象者		510	495	525
		接種者		432	424	348
ヒブワクチン		対象者		691	666	724
		接種者		581	548	485
小児用肺炎球菌 ワクチン		対象者		672	665	722
		接種者		582	548	484
四種混合 (DPT- IPV)	1期	対象者		763	814	850
		接種者		577	538	525
二種混合 (DT)	2期	対象者		222	235	219
		接種者		172	163	143
BCG	1回	対象者		170	165	175
		接種者		142	147	124
麻疹・ 風疹 (MR)	1期	対象者		157	147	161
		接種者		152	127	134
	2期	対象者		199	188	179
		接種者		192	182	113
水痘		対象者		394	361	382
		接種者		291	242	247
日本脳炎	1・2期	接種者		1,453	2,120	1,877
		対象者		479	1,037	559
子宮頸がん 予防ワ クチン※	定期	対象者		1,179	1,398	1,035
		接種者		40	129	99
	キャッチ アップ※	対象者		—	2,682	2,838
		接種者		—	258	162
高齢者インフルエン ザワクチン		対象者		9,397	9,145	9,146
		接種者		5,867	5,993	5,783
高齢者肺炎球菌ワク チン		対象者		1,271	1,291	1,354
		接種者		327	275	231

※対象者、接種者は延べ人数

※R5実績はR6.1.31時点

※子宮頸がん予防接種ワクチンの積極的勧奨が令和4年4月より再開

※子宮頸がん予防接種ワクチンのキャッチアップ接種は令和4年4月～令和7年3月末まで実施

2 新型コロナウイルスワクチン接種

(特例臨時接種期間：令和3年2月17日～令和6年3月31日)

- 新型コロナウイルス感染症の発症予防・感染拡大に努める。
- 感染症対策においては、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行など一人ひとりの基本的感染対策の実践と、「密閉・密集・密接」のいわゆる「3密」の回避等を進める基本的生活様式などを合わせた、「新しい生活様式」の実践が重要である。
- 新型コロナウイルス感染症については、国の基本的対処方針等（令和5年5月8日：5類感染症に移行）の確認を行い、HP、広報などにより、市民へ情報提供や感染拡大防止対策の協力の呼びかけを行うとともに、発生状況に応じ関係機関と連携し対策を進める。

(1) 接種状況（R6.1.31時点）

接種回数	65歳以上	12～64歳	5～11歳（小児）	6か月～4歳（乳幼児）
1回目	95.4%	88.6%	24.8%	3.3%
2回目	95.1%	87.8%	24.2%	3.1%
3回目	91.8%	69.2%	9.8%	2.7%
4回目	83.1%	38.1%	3.8%	0.8%
5回目	71.6%	16.6%	1.8%	—
6回目	55.2%	6.6%	—	—
7回目	42.5%	2.8%	—	—

基本施策 2 生活習慣と社会環境の改善

(1) 栄養・食生活の改善と適切な食習慣の定着

- ・妊娠時から乳幼児・学童思春期にわたる食事バランスの正しい知識の普及と、家族の食生活の見直し促進。手作りの離乳食・おやつについての指導。
- ・成人～高齢期を対象とした食に関する教室の周知・開催と、食事内容の向上に向けた栄養指導。

1 栄養指導・調理指導

(1)各教室・学級で食事バランスの栄養指導や、離乳食等の調理指導、試食などを実施。(単位：人)

事業内容	年度	R3		R4		R5	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
パパママ学級(妊婦)		11	110	16	190	15	99
すくすく教室(7か月児)		0	0	-	-	-	-
もぐもぐ教室(8か月児)		-	-	13	147	11	122
健康アップ教室		10	56	12	132	8	138
総合健診結果報告会		0	0	8	67	10	213
にこにこ食育講座		8	35	8	48	9	46
シルバークッキング教室		12	139	12	151	9	124

※R3～5年度は新型コロナウイルス感染拡大のため乳児教室、パパママ学級における試食は中止。すくすく教室の代替としてR4年度よりもぐもぐ教室を開催し、管理栄養士による離乳食指導を実施。シルバークッキング教室は、「栄養」についての講義を実施(R5：1月末時点)

2 栄養相談

(1)電話や来所による栄養相談を実施。(単位：人)

事業内容	年度	R3		R4		R5	
		回数	相談者数	回数	相談者数	回数	相談者数
栄養相談		9	5	5	4	10	8
にこにこ子育て相談(栄養)		24	15	24	32	24	40

3 地域食育実習教室

(1)各町公民館や学校で、生活習慣病予防食や食育のための料理教室を実施。(単位：人)

年度	町名	荊崎	穂坂	藤井	中田	穴山	円野	清哲	神山	旭	大草	竜岡	合計
	R3		16	17	10	7	5	7	0	13	0	0	4
R4		0	19	39	14	42	39	0	19	24	26	16	238
R5		17	13	29	0	13	-	20	40	10	84	16	242

・R3～R4年度は、新型コロナウイルス感染予防のため規模縮小(参加人数制限等)や

- 料理・レシピ配布するなどの家庭訪問事業で実施
- ・R5：円野地区未集計

4 その他

(1)地域の健康づくり活動を目的とした食生活改善推進員の養成講習（隔年実施）を開催。

事業内容	年度	開催回数：計 6 日間
食生活改善推進員養成講習会	R5	会 場：韮崎市保健福祉センター 養 成 数：6人

(2) 身体活動・運動習慣の定着

- 妊娠・乳幼児期から家族や仲間と楽しく体を動かせるよう、子育て支援センターとの連携や各種教室を通じ、安全に運動ができる環境づくりを行う。
- 運動が不足する成人期からは、運動の必要性についての周知をはじめ、運動習慣定着のための活動を推進する。
- ロコモティブシンドローム（運動器症候群）や介護予防事業の周知を行い、高齢者が参加しやすい運動の場の提供を行う。

1 各運動教室 各運動教室を通じ、運動習慣の定着を図る。

(1) ウォーキング（市内5キロコース）

- スポーツ推進委員、各公民館の協力により開催。 (単位：人)

事業内容	年度	R3		R4		R5 (R6.1 末時点)	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
にらさきいきいきウォーキング		3	110	3	132	2	39

(2) 成人向け健康教室

- ステップ台を活用した昇降運動や体操、ヴァンフォーレ講師による運動の実施。

(単位：人)

事業内容	年度	R3		R4		R5 (R6.1 末時点)	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
健康アップ教室 (3か月間1コース)		10	56	12	132	8	138

(3) 高齢者向け健康教室（長寿介護課・介護予防担当）

- シニア健康サポーターの養成

(単位：回・人)

事業内容	年度	R3		R4		R5 (R6.1 末時点)	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
シニア健康サポーター養成講座		4	92 新規 3人	4	102 新規 6人	3	69 新規 2人

- シニア健康サポーターを中心に、年間通して体操や体力測定を各公民館で開催。

(単位：人)

事業内容	年度	R3		R4		R5 (R6.1 末時点)	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
いきいき貯筋クラブ		72	925	72	900	63	851

- ・百歳体操実施を希望する高齢者を中心とした団体に、百歳体操DVD・重りを貸出し、一定期間ごとに体力測定を実施していく介護予防事業。 (単位：箇所)

事業内容	年度	R3	R4	R5 (R6.1 末時点)
		実施団体数	実施団体数	実施団体数
百歳体操		4	4	4

(4) スポーツを通じた健康づくりイベント等 (教育課)

秋の武田の里ウォーク 令和4年10月9日(日)

15 kmコース	34 人
11 kmコース	25 人
9 kmコース	29 人
5 kmコース	48 人
計	136 人

武田の里ウォーク～新府桃源郷コース～ 令和5年4月8日(土)

12 kmコース	297 人
8 kmコース	325 人
計	622 人

令和3年度及び令和4年度(春)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

他、以下 R5 年度実施

7月11日～1月31日 パラスポーツ巡回教室 8施設 19回 344名

8月5日(土) 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 689名

8月11日(金) サンライズヒル穂坂ヤマケンカップ 2023 276名

10月14日(土) スポGOMI×スポCOMI in にらさき 90名

11月3日(金) ニラリンピック 2023 選手 457名

11月22日(水) スポコミトレラン教室 対象：穂坂小 5,6年 20名

12月14日(木) パラスポーツコミッション大会 24名

2月4日(日) エンジョイ 3.5時間耐久トレイルランニングリレー大会 in サンライズヒル穂坂 182名

(3) 休養・こころの健康の保持・推進

- ・母子健康手帳交付時におけるハイリスク妊婦の把握をはじめ、妊娠期から子育て相談等の継続した支援を行う。
- ・乳幼児・学童とその保護者へ適切な睡眠時間・運動・社会参加の指導・啓発を行う。
- ・悩みを抱える児童生徒の支援、いのちの大切さの啓発を行う。
- ・成人・高齢者へのメンタル相談、うつリスク周知・予防など、心の健康に関する正しい知識の普及と自殺予防に対する関心を高める。
- ・認知症相談、虐待予防を推進し、高齢者の交流生きがいつくりの場を提供する。

1 母子相談・訪問・教室

(1) 母子健康手帳の交付及び妊産婦相談 (母子保健 P8 参照)

- ・妊娠・出産に関わることについて相談を実施し支援を行う。

(2) 個別支援 (母子保健 P15 参照)

- ・個別に家庭訪問、また来所により、育児不安や子供の発達について相談を実施し支援を行う。

(3) 愛育会 (母子保健 P17 参照)

- ・愛育班活動。

(4) ママのためのととのう（整う）ルーム

- ・産後うつ予防の教室としてR5年度より開始。運動を通じた心身の健康の促進、産婦同士の交流を通じた仲間づくりと気分転換を目的。にら★ちびに託児依頼（生後6か月までとし1回あたりの定員は10名まで）し、にら★ちびの利用促進も行う。
- ・対象者 おおむね産後6か月の産婦
- ・開催回数 12回/年
- ・参加者数 延91人（R6.1.31時点）
- ・参加時期の分布

	0M	1M	2M	3M	4M	5M	6M	7M	8M	9M	10M	11M	12M
人数	0	3	7	18	14	15	17	3	3	2	1	0	0
%	0.0	3.3	7.7	19.8	15.4	16.5	18.7	3.3	3.3	2.2	1.1	0.0	0.0

2 普及啓発相談事業

(1) 蕪崎市自殺対策計画の推進

平成28年に改正された自殺対策基本法に基づき、国が定めた「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指して～」の趣旨を踏まえて令和3年度に策定した「蕪崎市自殺対策計画」について、保健、医療、福祉、教育、労働その他の関連施策との有機的な連携を図りながら、総合的に実施していく。

(2) 自殺防止のための研修

「命の授業」の実施（公開授業参観）

- ・中学生は山梨県助産師会に講師を依頼し実施

事業内容・年度		学校名				
		北東小	韮崎小	穂坂小	北西小	東・西中
命の授業	R3	0	0	0	0	234
	R4	0	0	0	0	222
	R5	0	0	0	0	221

R3年度：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、西中のみ保健師にて実施。

(3) 成人相談（心の健康に関する相談、知識の普及）

（単位：人）

事業内容	年度		
	R3	R4	R5
電話及び家族による相談（精神保健）	81	112	54
訪問指導（精神保健）	36	50	31

3 老壮大学（長寿介護課・長寿社会担当）

- ・介護予防・生きがいを目的とした教養講座（対象年齢60歳以上）を開催。

事業内容		年度		
		R3	R4	R5 (R6.2末時点)
老壮大学	開催回数	7回	12回	11回
	受講者数	241人	208人	220人
	のべ受講者数	938人	1,227人	1,282人

4 認知症サポーター養成講座（長寿介護課・介護支援担当）

- ・認知症サポーターの養成（単位：回・人）

区分	年度			
	R3	R4	R5	累計
開催回数	6	8	7	163
サポーター養成数	211	201	387	6,347

(4) たばこに関する知識の普及と禁煙・受動喫煙防止の推進

- 健康増進法の一部を改正する法律の施行（受動喫煙防止対策）に伴い、市所管施設における受動喫煙防止対策と、市民等への周知を実施。
- 世界禁煙デーや山梨禁煙週間にたばこの害や禁煙外来などの情報について、啓発・周知を実施。
- 妊婦に対するたばこの影響についての保健指導、子供をもつ保護者への禁煙・分煙指導を行う。
- 児童・生徒とその保護者へのたばこの影響の啓発。
- 成人・高齢者には、歯周病、COPD（慢性閉塞性肺疾患）等、喫煙・受動喫煙の害に関する正しい知識の普及啓発、禁煙外来の周知を行う。

1 禁煙教室・相談等

(1) 禁煙相談

(単位：人)

区分 \ 年度	R3	R4	R5
相談者数	0	0	0

(2) お父さんは喫煙をしていますか（乳幼児健診時問診）

(母子保健 P10 参照)

(5) アルコール・薬物に関する正しい知識の普及と適正飲酒の推進

- ・妊婦や授乳中の女性に対するアルコールの影響についての保健指導。
- ・児童・生徒とその保護者へのアルコールの影響についての啓発実施。
- ・成人・高齢者への飲酒の正しい知識と良いお酒の飲み方についての普及、アルコールの相談への取り組み。

1 禁煙・アルコール指導

(1) 妊婦や子どもをもつ保護者に対する、たばこやアルコールの影響についての保健指導。

(単位：回・人)

事業内容	年度	R3		R4		R5	
		実施回数	利用人数	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数
母子健康手帳交付・妊産婦相談		95	171	95	167	96	123
パパママ学級		11	110	16	190	15	99
4か月児健診		11	147	13	146	14	125
1歳6か月児健診		0	144	15	150	15	122
3歳児健診		16	177	17	163	14	136

※R3の4か月児健診の一部と1歳6か月健診は集団健診ではなく個別医療機関にて実施

(2) ハイリスク妊婦 (母子保健 P9 参照)

2 成人相談、訪問（アルコール）

(単位：件)

事業内容	年度	R3	R4	R5
電話及び家族による相談数		0	0	42
訪問指導		6	0	4

3 薬物乱用防止指導員（中北保健所 衛生課）

事業内容等	年度	R3	R4	R5
啓発キャンペーン実施回数		—	—	2回
指導員研修会		—	—	1回
指導員数		8人	8人	8人

(6) 歯及び口腔の健康の保持・増進

- ・ 幼児健診における歯科健診、乳幼児教室での口腔ケアや歯磨きの指導。
- ・ 小中学校における虫歯・歯周病予防についての周知・指導。
- ・ 口腔内の正しい手入れについての指導や、定期的な歯科健診受診の必要性の周知。
- ・ 高齢者への口腔機能の向上と自己管理に関する知識の普及。
- ・ 妊娠期における歯科健康診査費用の助成（1人1回）。

1 歯と口の健康 啓発事業

(1) お口の健康フェスタ

日時：令和5年11月3日（金・祝）

会場：市民交流センターニコリ

受付 (単位：人)

	幼児	小学生	成人	計
市内	49	26	104	179
市外	20	5	28	53
計	69	31	132	232

各ブース

	幼児	小学生	成人	計
歯科健診	66	30	108	204
フッ素	61	30	105	196
食改	42	16	92	150
栄養相談	27	14	66	107
歯科技工	43	24	58	125
味覚教室	28	21	69	118
カラダ測定	52	27	87	166
薬剤相談	9	3	34	46
フレイル	9	14	48	71
長寿介護課	6	3	4	13
合計	343	182	671	1,196

2 幼児歯科健診

(1) 幼児健診（歯科健診）

- ・ 幼児健診時に歯の健診を実施。

(単位：人・%・本)

項目	年度	1歳6か月			3歳		
		R3	R4	R5	R3	R4	R5
受診児数		144	150	122	177	163	136
う歯のない児	人数	139	148	122	157	151	129
	率	96.5%	98.7%	100%	88.7%	92.6%	94.9%

う歯のある児	人数	1	2	0	20	12	7
	率	0.7%	1.3%	0.0%	11.3%	7.4%	5.1%
う歯の総本数	本数	2	3	0	48	56	16

※R5はR6.1.31時点

3 歯科相談

(1) 乳幼児教室（歯科相談）

- 毎月1回歯科衛生士により、すくすく教室（7か月児）、もぐもぐ教室（8か月児）、のびのび教室（2歳児）対象者に集団講義を実施。もぐもぐ教室（希望者のみ）とのびのび教室（全員）は、個別指導も実施。

（単位：件）

事業内容 \ 年度	R3	R4	R5 (R6.1.31時点)
すくすく教室（7か月児）	0	-	-
もぐもぐ教室（8か月児） [歯科相談の人数]	-	147 【53名】	122 【41名】
のびのび教室（2歳児）	145	153	117

※新型コロナウイルス感染拡大のため、R3 のびのび教室のみ実施（ただし年間11回、1回は中止）。R4年度よりすくすく教室の代替としてもぐもぐ教室を開催し、歯科指導を再開。

4 一般歯科健診、相談

(1) 総合健診時、歯科医師による歯科健診、相談。

- 総合健診にあわせて実施。H28年度より健康ポイント事業の対象項目。

（単位：人・％）

事業内容 \ 年度	R3		R4	
	回数	受診者数 (歯周病の罹患者割合)	回数	受診者数 (歯周病の罹患者割合)
歯科健診・相談（総合健診）	0	0	19	613

5 高齢者口腔衛生指導（長寿介護課・介護予防担当）

(1) 健口教室

- 「口の中」の健康について学ぶ。

（単位：回・人）

事業内容 \ 年度	R3		R4		R5 (R6.1末時点)	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
健口教室	12	148	12	151	9	118

6 妊婦歯科健康診査

- 妊婦に対し妊婦歯科健康診査助成券（1人1回）を母子健康手帳交付時に発行。

区分		年度	R3		R4		R5 (R5.12.31 時点)	
			数	率	数	率	数	率
妊婦 歯科 健康 診査	交付数		165	100%	156	100%	98	100%
	延受診者数		54	32.7%	62	39.7%	41	41.8%
	異常なし		1	1.9%	12	19.4%		
	異常あり	要指導		3	5.6%	10	16.1%	
要精検			50	92.6%	40	64.5%		

※結果は不明

7 一般歯科健診（歯周疾患検診）

（1）歯周疾患検診（R5 年度～）

成人期に定期的に歯科検診を受診することで、疾病の発見や口腔衛生の向上を図り、セルフケア意識を高め歯周病予防につながるよう、歯周疾患検診を実施。

年度末年齢 41 歳、51 歳、61 歳、71 歳

事業内容	年度	R5 (R6.1 末時点)		
		対象者数	受診者	率
歯周疾患検診		1,654 人	213 人	12.8%

基本施策 3 健康づくりを支援する体制の整備

(1) 健康づくりを推進する環境の整備

- ・ 楽しく健康づくりをおこなうことのできる環境の整備
- ・ 健康づくりに取り組むことのできる機会の充実

(1) 健康ポイント事業

- ・ 健診やウォーキング等の対象メニューを実践し、20ポイント以上達成者に記念品を贈呈。

(単位：人)

事業内容	年度	R3	R4	R5 (R6.1.31 時点)
		達成者数	達成者数	達成者数
健康ポイント事業		217	280	184

(2) 広報、HP、SNS 等を通じた健康イベント情報等の情報発信

(2) 関係団体との連携・協働

- ・ 健康づくりを推進するネットワークづくり
- ・ 健康づくり活動を行う主体との連携
- ・ 健康づくりに関わる人材の育成

(1) 韮崎市健康づくり推進協議会

保健・医療・教育等関係者との情報共有

令和4年度 第1回委員会開催 令和4年9月26日(月)

- ・ 令和3年度保健事業(実施状況報告)について
- ・ 令和4年度保健事業(実施予定)について

令和5年度 第1回委員会開催 令和6年3月14日(木)

- ・ 令和4・5年度保健事業(実施状況報告)について
- ・ 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画について

(2) 韮崎市食育推進委員会

保健・医療・教育等関係者・栄養士等、食育推進活動従事者との情報共有

令和4年度 第1回委員会開催 令和4年9月5日(月)

- ・機関・団体における食育推進について
- ・令和4年度保健事業(実施予定)について

令和5年度 第1回委員会開催 令和6年3月18日(月)

- ・機関・団体における食育推進について

(3) 健康づくりに関する民間事業者との健康増進に関わる協定

- ・健康づくりの推進に向けた包括的連携協定(全国健康保健協会 山梨支部)

令和4年11月21日締結

連携協力事項

- 1 健診データ及び医療データ分析等の調査研究に関すること。
- 2 特定健診やがん検診等の受診促進に関すること。
- 3 生活習慣病の発症予防と重症化予防に関すること。
- 4 後発医薬品の使用等の医療費適正化に関すること。
- 5 健康づくり事業に関すること。
- 6 その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

- ・韮崎市とクスリのサンロードとの包括的連携に関する協定((株)クスリのサンロード)

令和5年3月20日締結

連携協力事項

- 1 市民のウェルネス(健康増進と食育・スポーツ等)に関すること
- 2 防災の総合的な支援に関すること
- 3 高齢者の健康寿命延伸に関すること
- 4 ウイルス感染対策に関すること
- 5 子どもの健全な育成に関すること
- 6 その他本協定の目的を達成するために必要なこと

(4) スポーツコミッションとの連携

スポーツを通じた健康づくりの推進

- ・ウェルネスの実現に向けた持続可能なまちづくりを目指すスポーツコミッションや関係機関と連携し、健康ウォーキング教室等の活動を通じた市民の健康づくりを推進していく

菰崎市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画 概要

データヘルス計画の概要・目的



平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と掲げられました。またこれを受け、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、「市町村及び組合は(中略)健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うこと。」と定められました。その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020(骨太方針2020)」において、データヘルス計画の標準化等の取り組みの推進が掲げられ、令和4年12月の経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革工程表2022」においては、データヘルス計画の標準化の進展にあたり保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPI※の設定を推進するとの方針が示されました。このように、全ての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取り組みの推進や評価指標の設定の推進が進められています。市町村国保においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上が図られ、結果として、医療費の適正化に資すると考えられます。本計画は、前期計画における実施結果等を踏まえ、PDCAサイクルに沿った保健事業の展開、達成すべき目標やその指標等を定めたものです。計画の推進に当たっては、医療介護分野における連携を強化し、地域の実情に根差したきめ細かな支援の実現を目指し、地域で一体となって被保険者を支える地域包括ケアの充実・強化に努めるものとします。

※KPI…Key Performance Indicatorの略称。重要業績評価指標。

計画期間

令和6年度～令和11年度(6ヵ年)

前期データヘルス計画等振り返り

- ・特定健診受診率向上事業の実施により、奨励対象者の受診率は向上しました。コロナの影響で令和2年度下がったものの、令和4年度52.5%とコロナ前の値に回復しています。今後は受診率の低い層への積極的なアプローチにより、さらなる受診率の向上を目指します。
- ・特定保健指導の連絡を事前に入れることで、初回指導率を維持することができています。指導途中の離脱者を減らすために、対象者と連絡が取れない際には、市保健師より電話連絡を入れ、委託者への連絡を促していきます。
- ・健診異常値放置者に対する医療機関への受診勧奨に関して、視覚的に分かりやすい通知(個人の検査値が入ったもの)を送付することで、医療機関受診に繋がっています。今後も引き続き分かりやすい通知の作成に努め、受診勧奨を行っていきます。
- ・糖尿病性腎症重症化予防や受診行動適正化指導事業(重複・頻回受診、重複服薬)は、プログラム参加者については概ね指導が実施できており、改善も見られます。ただ、プログラムへの参加者が少ないため、今後様々な工夫を凝らし、参加者を増やしていく必要があります。
- ・ジェネリック医薬品の普及率は、毎年のお知らせの効果もあり、国の基準である80%を超えることができました。引き続き対象者に対して通知を行い、普及率を向上させます。

計画の振り返り及び現状分析からみる健康課題

課題番号	健康課題
A	全医療費に占める糖尿病の割合が高く、千人当たりのレセプト件数は、糖尿病、高血圧症が国・県に比べて多いです。また、今後、人工透析に移行する可能性の高い慢性腎臓病(透析なし)の件数が多く、重症化が進行していると考えられます。
B	健診で、血糖有所見者、血圧有所見者の割合が高く、医療機関受診勧奨者が多いです。健診時すでに、脳卒中、心臓病の既往歴がある人が多く、健診受診者の1人当たりの医療費が高いです。生活習慣病の早期発見に至らず、治療が遅れている可能性があります。
C	若い男性のメタボ予備群、血糖有所見者、血圧有所見者の割合が高いです。若い時からの運動不足、飲酒、喫煙、睡眠不足など生活習慣の問題が考えられます。
D	死因の割合で、1位が悪性新生物51.1%と県や国よりも高い値です。悪性新生物の医療費の内訳を見ると肺がんが入院・外来共に高くなっています。喫煙率の高さが、肺がんの医療費の高騰に繋がっていると考えられます。

【計画全体の目的】

各種保健事象を通じて、生活習慣病の予防並びに重症化予防等を行い、市民の健康意識の向上を図ります。

目標達成に向けた評価設定

対応する健康課題	計画全体の目標	評価指標	直近実績(R4)	目標値(R11)
B・C・D	特定健診の受診率の向上や、健診後のフォローを手厚くし、禁煙の働きかけを実施することで、生活習慣病の早期発見や予防・治療に繋げ、重症化を予防します。	運動習慣のある者の割合	31.1%	32.7%
		血圧が保健指導判定値以上の者の割合(※1)	50.9%	50.9% 以下
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合(※1)	27.8%	18.0%
A	市民に適切な糖尿病の知識を身につけてもらい、早期治療や生活習慣の改善に取り組むことで、糖尿病性腎症の病期ステージの進行を遅らせ、透析導入を予防します。	HbA1c6.5%以上の者の割合(高血糖者の割合)(※1)	10.1%	9.6%
		糖尿病性腎症病期分類の悪化率(短期)(※1)	4.4%(R3→R4)	3.9%(R10→R11)
		糖尿病性腎症病期分類の悪化率(中長期)(※1)	7.8%(R1→R4)	13.6% 以下(R5→R11)

※1：性年齢階層別(40～49歳、50～59歳、60～69歳、70～74歳)の値についても共通評価指標としてモニタリングを行う。

個別保健事業の設定

裏面の4事業を柱に保健事業を展開

第3期データヘルス計画 保健事業

(事業番号1-1) 特定健康診査

重点

■概要

特定健康診査向上事業の実施により、勸奨対象者の受診率は向上しました。コロナの影響で令和2年度は下がったものの、令和4年度52.5%とコロナ前の水準に回復していますが目標には達していません。今後は受診率の低い層への積極的なアプローチによりさらなる受診率の向上を目指します。

■対象者

40-74歳の被保険者

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
生活習慣改善意欲 改善意欲なしの人の割合	23.1%	20.0%
特定健康診査受診率	52.5%	60.0%

(事業番号2) 糖尿病性腎症重症化予防事業 (ハイリスク者への保健指導)

重点

■概要

特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるように専門職より対象者に6カ月間の面談指導と電話指導を行います。また、多忙等の理由で、長期指導が難しい対象者には電話にて簡易指導を行います。

■対象者

特定健康診査の検査値とレセプトデータから特定された者

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
6ヵ月指導対象者の目標達成率(食事・運動)	100%	100%
6ヵ月指導対象者の健診値の改善率(HbA1c 取得できない場合体重や血圧等)	100%	100%
6ヵ月の保健指導実施人数	2人	5人
6ヵ月指導対象者の指導完了率	100%	100%

(事業番号1-2) 特定保健指導

重点

■概要

特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、専門職による支援を面接や電話、e-mail等で行います。

■対象者

特定保健指導基準該当者

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	20.4%	21.4%
質問票の「現在、たばこを習慣的に吸っている」で「はい」と答えた人の割合	15.3%	14.7%
特定保健指導実施率(全体)	65.4%	65.5%

(事業番号3) 健診異常値放置者受診勸奨事業

■概要

特定健康診査の受診後、その結果に異常値があるにもかかわらず医療機関受診が確認できない対象者を特定し、通知書を送付することで受診勸奨を行います。

■対象者

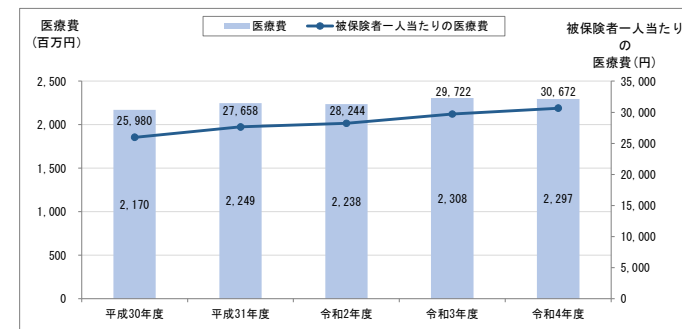
前年度の特定健康診査の結果、医療機関への受診勸奨対象者の内、医療機関への受診が確認できていない人

■主な評価指標

評価指標	直近実績 (R4)	目標値 (R11)
通知後の医療機関への通院率	24.5%	25.0%
異常値放置者の該当率	19.8%	18.3%
対象者への通知率	100%	100%

参照データ

年度別 医療費の状況



出典：国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
※被保険者一人当たりの医療費…1カ月分相当。

細小分類による医療費上位10疾病 (令和4年度)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	糖尿病	116,107,950	5.1%
2	関節疾患	94,286,240	4.1%
3	肺がん	92,383,690	4.0%
4	慢性腎臓病(透析あり)	71,780,390	3.1%
5	統合失調症	70,821,930	3.1%
6	高血圧症	70,280,850	3.1%
7	うつ病	49,548,590	2.2%
8	不整脈	43,740,650	1.9%
9	パーキンソン病	36,471,030	1.6%
10	脂質異常症	34,848,840	1.5%

※割合…総医療費に占める割合。
※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。
出典：国保データベース (KDB) システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

検査項目別有所見者の状況(男女合計) (令和4年度)

区分	中性脂肪		血糖	収縮期血圧	拡張期血圧	eGFR	
	150以上	100以上	100以上	130以上	85以上	60未満	
韮崎市	40歳～64歳	人数(人)	113	168	224	177	56
		割合(%)	19.8%	29.4%	39.2%	31.0%	9.8%
	65歳～74歳	人数(人)	226	581	710	339	343
		割合(%)	17.7%	45.5%	55.6%	26.5%	26.9%
全体 (40歳～74歳)		人数(人)	339	749	934	516	399
		割合(%)	18.3%	40.5%	50.5%	27.9%	21.6%
県		割合(%)	17.8%	37.6%	48.8%	27.0%	19.5%
国		割合(%)	21.2%	24.6%	47.5%	21.1%	20.7%

出典：国保データベース (KDB) システム「健診有所見者状況」より抜粋